

● 鶴岡市でのCIRの活躍

—— 山形県鶴岡市企画部食文化創造都市推進課

鶴岡市の国際交流

鶴岡市は日本海に面する山形県の西側に位置します。市の北部には日本有数の穀倉地帯である庄内平野が広がり、東には修験の聖地として知られる出羽三山、南には朝日連峰が連なり、起伏に富んだ地形を有する自然豊かな地域です。

本市はアメリカのニューブランズウィック市、フランス領ニューカレドニアのラ・フォア市と姉妹都市・友好都市盟約を結び交流を行っているほか、豊かな自然の中で育まれてきた特色ある食文化を背景に、2014年に日本で初めてユネスコ創造都市ネットワーク食文化部門に認定され、世界中の創造都市との交流も始まっています。また、県内では3番目に外国籍の住民が多く、市内の国際交流センター「出羽庄内国際村」と連携しながら、多様な人々が共に活躍し、暮らしやすい多文化共生のまちづくりを進めています。



秋実る庄内平野

当課は、ユネスコに認定された食文化を生かしたまちづくりの推進とともに、国際交流・多文化共生も所管しており、現在任用しているアメリカ出身の国際交流員(CIR) クランプ・アレクシスさんには、これらに関する通訳・翻訳業務に加え、姉妹都市や海外の創造都市との連絡、各種講座での講話などさまざまな業務に携わってもらっています。



小学校での出前講座

学校での食文化講座

小学校や中学校における出前講座でCIRが講師として本市と海外の食文化の相違点などを紹介し、海外との比較により改めて本市の食文化を見直す機会を提供しています。子どもたちからは「海外の食文化について知ることができて面白かった」「鶴岡の食文化についてもっと調べてみようと思った」などの感想が寄せられました。

在住外国人が鶴岡の食文化を体験

本市在住の外国人に食文化を知ってもらう取り組みも行っています。2022年には、鶴岡雛菓子、とちもち、笹巻といった伝統菓子を外国人が体験する講座を開催し、地域の方々から作り方や歴史、特徴について学びました。CIRが参加者と講師で

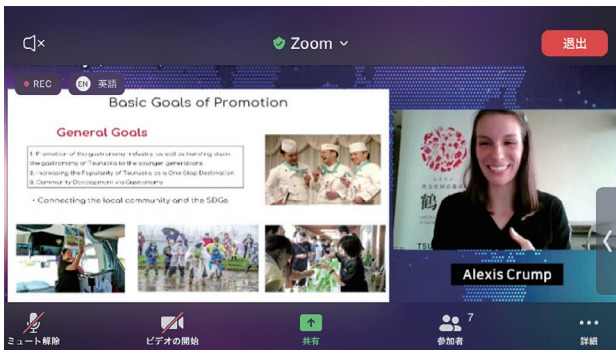


講座に向けて笹巻の作り方を学ぶ

ある地域の方々とのコミュニケーションを円滑にし、参加者が本市の食文化に対する理解を深めただけでなく、講師も外国の文化を知るきっかけになり、相互の国際理解が図られました。

海外のユネスコ創造都市との交流

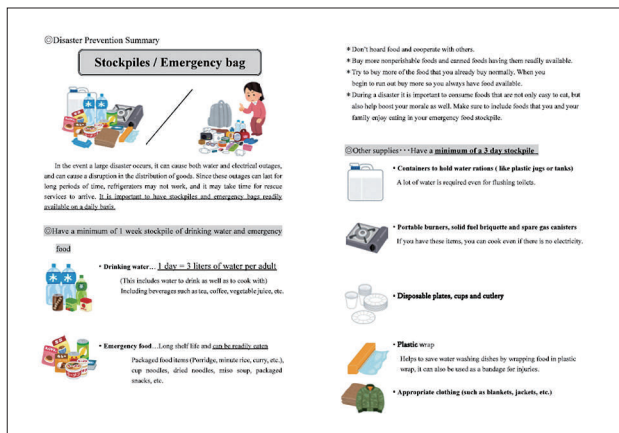
コロナ禍において、海外の創造都市との交流が制限されるなか、オンラインを活用した交流を行っています。タイ・ペッチャブリーや、韓国・江陵市が主催するオンラインフォーラムに参加し、CIRが本市の食文化や取組事例の紹介を行いました。また、2023年3月にはアメリカ・サンアントニオ市とオンライン料理教室を実施し、企画・調整から本番の通訳までCIRが担当しました。CIRの活躍によって、ユネスコ創造都市のミッションである創造都市間の交流が促進されています。



オンラインフォーラムでの発表

外国人が安心して暮らせるために

2022年度には、クレアの助成を受け、近年多発する自然災害などに備えた「在住外国人のための防災ハンドブック」を多言語で作成し、在住外国人の防災意識の向上と災害発生時の命を守るためのツールとして活用を



防災ハンドブック（英語版）

ることに取り組んでいます。CIRは英語版の作成に携わり、地域の外国人が安心して暮らせる体制の整備に協力しています。

他にも、消防学校における英語での救急対応の講義や、119番通報など多言語通訳サービスの訓練における外国人の視点でのアドバイス、さらに取材対応や海外への情報発信などさまざまな依頼に応え、地域の国際化の推進と海外へのPRに貢献しています。



救急現場での対応訓練に協力

おわりに

CIRは本市と海外、そして在住外国人と地域の人々との架け橋として多方面で活躍しています。これからも、海外の姉妹都市やユネスコ創造都市との交流促進、市民の国際理解の醸成、外国人住民が暮らしやすいまちづくりの実現に向けて、力を発揮してもらいたいと思います。



内閣府の海外向け動画に出演し日本と鶴岡の食文化を紹介